

令和4年度富士見町教育委員会12月定例会 議事録

日時 令和4年12月15日(水) 午前9時40分～午前11時15分
場所 役場2階 教育長応接室
出席者 教育長 矢島俊樹
教育委員 北原八重子 伊藤成八 吉川満美
子ども課長(小池美咲) 生涯学習課長(小林直志)
総務学校教育係長(小林宏充)
記録者(清水千穂子)

1. 開 会

〈矢島教育長〉

皆様お集まりいただきありがとうございます。令和4年12月の定例教育委員会を始めます。よろしくお願いいたします。

2. 議事日程の報告

〈総務学校教育係長〉

本日の議事日程は次第のとおりです。

3. 付議事項

[1]議決事項

- ・富士見町子ども家庭総合支援拠点設置要綱の一部改正
個人情報保護に関する法律の施行に伴い、関係法令の整備が行われた。子ども課で該当するものはこの要綱のみ。上位法の改正に伴うものであるため、内容の根幹は変わらない。
→賛成多数で可決
- ・学校職員の勤務時間等に関する規定の一部改正
令和5年4月1日からの定年延長に伴う改正。
→賛成多数で可決

[2]報告事項

(1) 教育長より

①富士見町議会12月定例会一般質問について

- ・新井戸尻考古館について

候補地は絞られてきているが、いずれも未有地のため取得にあたっては情報非公開。

- ・井戸尻考古館の新館構想等を通じた町文化財の活用

子ども達はまるかじり探検隊や境小学校の総合の授業で発掘体験をしてきた。

町の教育資源として大きなものであるので、来年度以降も発掘体験を継続したい。

- ・信州やまほいくの認定

これまで町の保育で大切にしてきたことと、県の提案するやまほいくの理念が一致した。そのため特段新しいことは始めていない。子どもの自然の中での体験を大切にしたい。

- ・学校給食費の無償化
無償化の良さもあるが、行政の体力とのバランスを検討する必要がある。ただ、将来的には無償化の動きが広まる中でそのような可能性はある。
- ・フリースクールの配置
フリースクールは民間企業またはNPO 法人が設置するものを指すため、行政が設置することはない。

②南諏校長会報告

- ・第 6 次総合計画の中で、「帰ってきたくなる町」が新たに示された。これに基づいた教育編成を各校長へ依頼。

③教育大綱素案について

- ・現行の教育大綱は令和 4 年度末で改定となる。1 月定例会で内容を審議したい。
- ・「愛着・誇り・参画意識」を根底に策定する。子どもが自ら発想したこと、叶えたい夢を実現させていく学びを提供し、その成果を認めることが重要。これが「帰ってきたくなるまちづくり」につながる。
- ・未来を切り開く資質・能力を育成する授業の充実
子どもが自分で学びを作り上げる環境を整える。保育園のやまほいくや学校の総合的な学習の時間を通して地域社会に参画する教育づくりを進める。
- ・インクルーシブ教育の推進
- ・自己肯定感を高め、豊かな心を育む教育の推進
- ・中学校部活動の段階的な地域移行
スポーツ支援についての情報発信や受け皿づくり。健康ふじみにつながる、生涯スポーツづくりを進める。

(2) 子ども課より〈小池子ども課長〉

①コミュニティスクール進捗状況報告

- ・本郷小学校、境小学校は 6 学年の修学旅行が行われた。新型コロナの影響で欠席した児童もいたが、無事終了。
- ・本郷小ではインターナショナルデーが行われ、子ども達が英語に触れる良い機会となった。
- ・富士見小の 1 年生が地域の方に野沢菜漬けを教わった。地域に学ぶとても良い活動だった。
- ・高原中学校の 50 周年記念タイムカプセル開封が行われた。悪天候の中、吹奏楽部の応援や生徒会の協力など、生徒が自ら考え行動する姿を見ることができた。

②園長会報告

- ・町内保育園では新型コロナが収まらず、各園クラス閉鎖の対応が続き、生活発表会が延期になった園もある。
- ・来年度入園申し込みについて
年少児の申込が集中し人数調整した園もあるが、町内の出生数は年々減少傾向にある。

③事業進捗状況

- ・ 3 小学校の体育館 LED 化工事が終了。
- ・ 出産祝い券の利用率が高く、大型店舗や飲食店等様々な場所で使用されている。
- ・ 子ども家庭相談係への相談件数が 4 月以降減少しない。継続的な対象家庭の支援が必要。

(3) 生涯学習課より〈小林生涯学習課長〉

①事業進捗状況について

- ・ 11 月講座 2 件。野沢菜漬け講座は男性の参加が多くみられた。
- ・ 白林荘ツアーを開催。申込人数が多く、好評であった。
- ・ スポーツ事業では MTB 教室、アーチェリー教室を開催。

(4) 教育委員の活動報告

・ 北原委員

11/1 人権教育町民研修会に出席。県教委スクールソーシャルワーカーの弓田先生を講師に迎え、ヤングケアラーについて講義いただいた。該当する子どもを見つけることは難しいが、各機関協力し支援することが重要。

11/17 は富士見小での人権教育研修会に参加。「電池が切れるまで」を題材に、宮越さんにお話しいただいた。普段このような話に触れることがない児童にとって、良い機会だったのでは。また、11/22 に全クラス公開参観日が行われ、その後人権教育推進委員会に参加。人権教育の今後の取り組みについて考えることができた。

・ 伊藤委員

10 月に子ども支援会議に出席。旧八十二銀行跡地を活用した総合福祉拠点開設について、子ども支援のためのスペース希望の声があった。

[3] 検討事項

- ・ 特になし

[4] その他

〈総務学校教育係長〉

(1) 1 2 月～2 月行事予定

* 次回定例教育委員会 1 月 1 1 日 (水) 午前 9 時 4 0 分から
教育長応接室にて

終了 午前 1 1 時 1 5 分